

今月のSDGs いしがき

～ SDGsに取り組む団体をご紹介 ～

大本小学校 サンゴ保全学習会

6月25日に、大本小学校を代表して6年生の佐々木あかりさんと、5年生の山名幹太さんが市役所を訪れ、市長へ成果報告を行いました。

(引率：金城校長、木本先生)



SDGS への取り組み

大本小学校では、今年1月にサンゴ保全学習を実施しました。

サンゴの生態について学び、実際に現地で観察学習や、ゲームを通してサンゴの保全について学習しました。

海辺からは離れている大本小学校ですが、保全学習会を通して、サンゴと人の生活のつながり、サンゴが住みやすい環境にするためにできることを考えました。

今後のSDGsへの具体的な取組について考える機会になったことと思います。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

14 海の豊かさを
守ろう



注意!

河川でのレジャーが楽しいこれからの季節!

レプトスピラ症

八重山では、例年6月から11月にかけて、河川での遊泳・レジャー、農作業の際に「レプトスピラ症」に感染する患者さんが報告されています。レプトスピラ症は、治療せずに放置すると、重症化する恐れがあります。

症状は?

寒気を伴う39度以上の発熱、頭痛、筋肉痛、目の充血等があり、重症化すると黄疸、腎不全等の症状を発症します。

感染経路は?

ネズミなど(保菌動物)の尿で汚染された水や土壌と接触することで感染します。

潜伏期間は?

汚染された水や土壌に触れたあと3～14日(平均10日)後に発症します。

このような症状が出たら、すみやかに医療機関を受診し、河川等への接触があったことをお伝えください!

予防方法

- 河川や水田での水との接触後は手洗いを行なう(石鹸も使うことが望ましい)
- ネズミや野生動物との素手での接触は避ける
- 皮膚に傷があるときは河川に入らない
- 河川や土壌に入る時は肌を露出しない
- 河川の水を消毒(煮沸)せずに飲まない

【問合せ】八重山保健所健康推進班 ☎ 0980-82-4891